



岩倉ならではの、楽しい農業

農業体験塾

農地の遊休化の防止・解消の一つの取り組みとして始まった農業体験塾。土に触れ、農業の楽しさ、大変さを知ってもらおうという取り組みです。「退職後、地域で友だちをつくりたかった」「子どもに安全な野菜を食べさせたい」「仕事が製造業なので、週末は土に触れて気分転換!」と入塾のきっかけはいろいろですが、みんな楽しそう。

「ポイントを教えてもらって自己流の家庭菜園をレベルアップできるし、みんなで作るのは楽しいね」と代表の小倉淳次さん。“先生”は市内の農家の人たち。この日は夏野菜の収穫と草取り、冬野菜の種まきが主な仕事です。曲がったキュウリも、大きくなり過ぎたナスも、みんな手塩にかけたもの。だから収穫は平等に分け合います。

仲間が集まって土に触れ、笑顔になって、健康になる。身近な農業体験は、多くの市民を惹きつけています。

暮らしを楽しむ



人と人



仲間づくりが、まちづくり

NPO法人手づくり文化普及振興会

児童館や公民館を中心に、手づくりの楽しさを伝える活動を続けている宮川美樹さん。老人施設で認知症のお年寄りといっしょに編み物をしたり、子どもたちにビーズの手芸を教えたり。宮川さんの想いは「いっしょに活動して仲間づくりをすること」。だから、仲間といっしょに岩倉ならではのイベントを数々行ってきました。

「廿一大師めぐり」では、弘法大師が回ったと言われる岩倉市内のお寺を歩き、「岩倉の夜」は、4枚つづりのチケットを販売して、今まで行ったことがない飲食店を気軽にはしごしてもらおうというもの。そんな中から、新たな岩倉の魅力やにぎわいを生み出したいと考えています。

そして今取り組むのが、ランニングサークル。五条川沿いを走ってみませんかと市内外に呼びかけ、仲間を募り、講師を招いて走っています。ランニングを通して、仲間とともに、もっと岩倉が楽しく、にぎやかになることを想い描いています。



市民に愛されるオーケストラ

岩倉市ジュニアオーケストラ

岩倉市がすすめる「音楽のあるまちづくり」の一環として、2001年に結成された岩倉市ジュニアオーケストラ。市民から広く団員を募り、プロの演奏家の指導のもと演奏者の育成に取り組んできました。今在籍するのは、小学生から大学生まで63名のメンバー。市民ふれ愛まつりや市民音楽祭、岩倉駅コンサートなど地域のイベントにも出演。岩倉の若きオーケストラとして、人気を博しています。

練習は毎月2回。指導するのはセントラル愛知交響楽団のメンバー。初心者は12のクラスに分かれて少人数レッスンを、経験者は合奏の指導を受け、夏休みには強化練習も行います。そして毎年その成果を発表するのが定期演奏会。緊張の面持ちで舞台上上がる子どもたちが、夢中で音楽を奏でる姿は感動的です。感情豊かな子どもたちを育む音楽。わがまちのオーケストラは、岩倉の誇りです。



People enjoying life

People enjoy life in their own unique ways. An agricultural class provides citizens with the opportunity to grow vegetables on fallow fields. The instructors of the class are local farmers. On weekends, the participants come in contact with the soil, work together, and share the harvest among themselves. Joggers running along the Gojo River have formed a jogging club, deepening ties within the community. The Iwakura City Junior Orchestra, established 10 years ago, is popular among local people. Professional musicians provide lessons to children with no experience in musical instruments, enabling them to play in local events.

Pessoas que desfrutam o cotidiano

A população desfruta o cotidiano de várias maneiras. A Escola de Experiência Agrícola promove plantio de verduras aproveitando as terras agrícolas que estão em desuso. A orientação é dada pelos agricultores de Iwakura. Nos finais de semana, os participantes tem contato com a terra, trabalham em conjunto, e dividem a colheita entre si. Há um círculo de *running* das pessoas que correm ao longo do rio Gojo. Aproveitando a prática do *running*, fazem amizade entre si, aprofundando seu relacionamento com a comunidade. Há também a Orquestra Júnior de Iwakura, fundada há 10 anos e muito querida pela população. Crianças novatas recebem orientação de profissionais, apresentando-se em eventos da região.